

第4回第3部会(H29.8.2開催)での主な意見と対応

資料2:各委員からの意見・提言について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
①	前期基本計画 3-5 下水道の整備	「汚水処理施設整備率」の表現は「汚水処理人口普及率」とした方が適切な表現ではないか。	ご指摘の表現に修正します。

資料3:基本構想(継続審議事項)について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
②	第2部 基本構想 第4章 土地利用方針	土地利用イメージ図には、明日キャンプ場や宮野運動公園のほか、ラフティングなどの黒部特有の資源も入れてみてはどうか。	第1節の各ゾーンに明記されてある施設については、土地利用イメージ図にもその地点が分かるようにします。
③		海のきらめきゾーンの文中に記載されている石田フィッシャリーナや大島キャンプ場は入れ込んでほしいと思う。	
④		緑の点の大小について何か意図はあるのか。また、黒部市役所を緑の点にする意味やYKKセンターパークを示している理由などもあわせて教えてほしい。	緑の点の大きさは意識して変えているわけではないため、同じ大きさに修正します。また、YKKセンターパークについては産業観光拠点として位置づける意味で示しています。
⑤		市役所や黒部漁港など、地点として落していると想定される施設については白丸表記としてはいかがか。	黒部市役所は職員の職場もしくは市役所に用のある方が立ち寄るだけの施設ではなく、市民が集う交流拠点として位置づけている。また、くろべ牧場まきばの風においても組合運営から市の運営となり、観光牧場として位置づけているため今後、交流拠点として注力していく意図があり、緑丸としています。
⑥		(仮称)くろべ市民交流センターは記載しなくても良いのか。また、土地利用イメージ図は実際のスケール感にあわせてレイアウトされていると思うが、そこにこだわらず、今後、活性化を図る市街地を目立たせるようにしても良いのではないか。	市街地のにぎわいゾーンに入れ込みます。また、土地利用イメージ図全体のレイアウトについても市街地や海辺の観光交流拠点を大きくするよう修正します。
⑦		第1次総合振興計画の時は北陸新幹線が目玉だったため、そこに重心が置かれたレイアウトになっているのかと思う。市街地や海辺の観光交流拠点を大きく見せたほうが良いと思う。	

資料4:前期基本計画素案について

	区 分	主な質疑内容	回答・対応等
⑧		「一方で、高齢化の進行に伴い、自家用車の運転が困難となる高齢者が増加し、」と記載があるが、自家用車の運転が困難になる高齢者と運転免許証を自主返納する高齢者の増加に伴い、公共交通の需要が高まると表現しても良いと思う。	表現を見直します。 →「一方で、高齢化の進行や安全意識の高まりにより、公共交通に対する需要が高まる」に修正します。
⑨	3-1 公共交通対策の推進	「高齢化の進行に伴い、公共交通の需要が高まる」とまとめた表現でも良いと思う。	
⑩		目標値には「路線バス、コミュニティ交通の利用者数」が挙げられているが、あいの風とやま鉄道等の利用者数も含まれているのか。	あいの風とやま鉄道等の利用者数含まれていません。バス6路線とコミュニティタクシーの利用者数である旨を備考欄に示します。
⑪	3-2 道路の整備	「東山麓道路建設促進期成同盟会」は「東部山麓道路建設促進期成同盟会」の間違えではないか。また、朝日宇奈月線改良事業に係る要望活動を追記しているので、協働体制に朝日宇奈月線改良促進期成同盟会を記載したほうが良い。	「東部山麓道路建設促進期成同盟会」に修正し、朝日宇奈月線改良促進期成同盟会を追記します。
	3-5 下水道の整備	施策内容の「合併処理浄化槽の整備」には保守点検や維持管理の記載のみであるが、資料4-2には合併処理浄化槽の設置促進について記載されているため、設置促進の表現を入れておいた方が良いと思う。	記載内容を検討します。 →合併処理浄化槽の設置促進に修正します。
		「下水道の整備」におけるメッセージについてであるが、下水道にタオルや下着が流れてくることがあるのか。 一般的に理解が得られやすい表現を前段に記載したほうが良いかと思う。例えば、「下水道に流してはいけない液体(天ぷら油)や固形物(タオル等)・・・」としてはどうか。	頻度としては少ないが、過去に事例はあります。表現について検討します。 →「天ぷら油や灯油、タオル、下着など、下水道に流してはいけないものがあります。」に修正します。
⑫	3-6 公園・緑地の整備	現況と課題には東山水辺公園が記載されているが、これまでの公園整備を含めて記載する考えであれば、誰もが分かる施設を記載してはどうかと思う。	表現を見直します。 →「本市は、緑豊かで快適な空間を創出するため、」に修正します。